

原水爆禁止 2020 年世界大会(オンライン)の成功めざす運動

2020 年 5 月 8 日 原水爆禁止世界大会実行委員会第 56 回総会

- 1、核兵器全面禁止・廃絶を求める声と行動、新たなむすびつきを広げ、また、これまでのいきさつをこえて、共同を大きく発展させましょう。コロナ問題でのさまざまな制約がある中で、「支持・賛同の訴え」を活用し、大会への支持・賛同・参加をひろげましょう。「ヒバクシャ国際署名」(オンライン署名)への協力をよびかけましょう。
- 2、5月6日、国民平和大行進がスタート(オンライン)しました。毎週金曜日の「今週の平和行進／オンライン配信」を活用して全国の草の根の声を集め、8月6日、9日のオンライン世界大会に結集しましょう。すべての自治体に支持・賛同の行進ペナントへの協力、日本政府に核兵器禁止条約の調印・批准を求める意見書採択を要請しましょう。
- 3、広島・長崎の被爆の実相を学び、知らせることは、原水爆禁止運動の原点です。自治体や教育委員会、地域の様々な団体や報道機関などにも協力を申し入れ、オンラインによる被爆者の証言、被爆写真や原爆の絵の展示会などを開催しましょう。被爆組写真を8月の「平和の波」行動にむけて、世界各地へ贈りましょう。
- 4、「原水爆禁止 2020 年世界大会」(オンライン)は、人類の歴史の次のページをひらく新たな挑戦です。それにたちむかう意欲と確信をつちかうための学習は不可欠です。新たに作成される学習パンフレット『核兵器のない世界を』(仮題)を活用し、オンライン講座やミニ学習会など多彩にとりくみましょう。